

さらなる組織の発展に向けて

和光市自治会連合会 会長 浪間 貞

和光市自治会連合会は、和光新聞社と協力して自分達の住む地域を明るく住み良いまちとするため、平成23年5月から各自治会が個々に取り組んでいる活動内容を中心に約4年に渡って紹介してまいりました。その間当初98自治会の組織であった自治会数も105自治会となり地域発展の原動力として、この掲載が意義深いものとなりました。

各単位自治会は、規模の大きさも小ささまさまであり、行っている事業

もそれぞれ特徴がございますが、自治会連合会が年間を通して実施している市内一斉美化活動（クリーンオブ和光・年3回実施）、地域の安全、安心のための防犯パトロール（年2回実施）には、多くの自治会が連合会と調整して参加し、地域コミュニティの醸成に努めております。

地域の課題は自治会が一番よく熟知しており、課題に対応する自治会の機動力は活発であり、十分に地域の発展に寄与し

ております。

和光市は、将来像「みんなでつくる 快適環境都市 わごう」を目指して、発展を遂げておりますとともに、楽しいご近所付き合いも地域で生活を送っていく中で欠かせないものであると考えております。

人口も8万人を超え、自治会組織を充実するために加入促進を推進することも大切であり、この度、和光市、埼玉県宅地建物取引業協会、県単各部、自治会連合会の3者で協定書を結び、この協定により、転入者が早期に自治会への意識を高めることができ、加入促進にも繋がるものと期待してお

ります。

この度、諸般の事情により、自治連シリーズ掲載が休載となり、今後は単一自治会の事業を通して、地域の絆をより一層高めるための掲載を進めてまいりよう話し合ってきたと考えております。

結びに4年という長きにわたって、和光市自治会連合会の要望に添った掲載を進めていただき、また和光新聞社に、今後多岐にわたっての地域に根ざしたニュースをご提供くださるようお願いし、益々御社が発展するようご祈念申し上げ感謝の言葉といたします。